

【お知らせ】特別展にて展示していたアマミトゲネズミの剥製について

特別展「NVLU 奄美プロジェクト -研究・保全・そして未来-」において「アマミトゲネズミ」として展示していた剥製について、当該剥製が「クマネズミ（幼獣）」である可能性が浮上しました。

げっ歯類の幼獣は外観が似通っているため、同定が困難であることを踏まえ、念のため2025年3月5日に当該展示を取り下げる措置を講じました。

現在は、その代替としてアマミトゲネズミの写真と針状毛（とげ）を展示しております。



▲ 現在の展示の様子（赤枠で示した部分が展示変更箇所）